10 月のほけんだより

社会福祉法人誠和会　看護師　野澤

朝夕も涼しくなり、秋らしくなってきました。戸外遊びを楽しむ子どもたちは葉の色の移り変わりや、気持ちの良い風からそれぞれ秋を感じているようです。10 月に入ると胃腸炎等、他の感染症の流行も増加します。保育園では、手洗い・うがいを習慣にし感染予防に努めて行きたいと思います。

9月の感染症発生状況

突発性発疹　　1 名

コロナウイルス感染症　1 名

※9 月末には虫刺されで患部が赤く腫れあがるお子さんが多く見られました

✿おねがい✿

健康状態を把握するため休日や降園後に体調の変化（発熱、嘔吐、軟便等他）があった場合登園時にお伝えください。

※発熱後 24 時間以内の登園は控えてください。

健康診断のお知らせ

10 月 16 日（金）　1 時 30 分～

日ごろ気づきにくい病気を早く発見したり、成長を知ったりすることは、子どもの健康を守るためにとても大切です。医師に聞いておきたいことがあればお知らせください。又、当日は、できるだけ欠席がないようにお願いします。

インフルエンザ対策

・食事前、帰宅後に手洗い、うがいをする。
・バランスの良い食事、睡眠をしっかりとる。
・肌着をきちんと着けて、気温に合わせた衣服の調節をする。
・部屋の換気をし、人込みをなるべく避ける。
・適度に運動をする。

予防接種を受けよう

感染力の強いインフルエンザにかかりにくくなり、発病しても重症化するのを防ぎます。接種を受けてから抗体ができるまでには 2 週間かかるので、10 月頃～早めに予防接種を済ませておきましょう。

10 月 10 日は 目の愛護（あいご）デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子どもの視力が、大人並みの 1.0 くらいになるのが、6 歳ころと言われます。子どもは視力に異常が生じても、自分で症状を訴えることは難しいこと。気になる様子が見られたら、眼科を受診しましょう。

こんなときは心配です

- 目を細めて見る　●片目で見る
- 顔を傾けて見る　●まぶしがる
- いつも涙ぐんでいる
- まぶたが下がっている